

2年	科目	歴史	講義	通年	担当	平田陽一郎 HIRATA Yoichiro
全学科共通		History	必修	2単位(履修単位科目)		
授業の概要						
二年連続講義の前半部。前期は人類の誕生から古代文明の形成について、後期はイスラーム世界と中国文明について講義する。						
本校学習・教育目標(本科のみ)		目標	説明			
	○	1	技術者の社会的役割と責任を自覚する態度			
		2	自然科学の成果を社会の要請に応じて応用する能力			
		3	工学技術の専門的知識を創造的に活用する能力			
		4	豊かな国際感覚とコミュニケーション能力			
		5	実践的技術者として計画的に自己研鑽を継続する姿勢			
プログラム学習・教育目標(プログラム対象科目のみ)						
実践指針(専攻科のみ)						
授業目標						
世界各地の古代文明の特色と相互関係の学習を通じて、歴史的思考力や国際的な視野を身につけることができる。						
授業計画						
第1回		ガイダンス				
第2回		人類の誕生と洞穴絵画の謎				
第3回		文明の発生とメソポタミア文明				
第4回		エジプト文明				
第5回		古代オリエントにおける諸民族の活動				
第6回		古代オリエントの統一				
第7回		イラン民族の発展				
	前期中間試験					
第8回		古代ギリシアとペルシア戦争				
第9回		アレクサンドロス大王とギリシア・ヘレニズム文化				
第10回		ローマ帝国(1)				
第11回		ローマ帝国(2)				
第12回		ローマ帝国(3)				
第13回		ローマ帝国(4)				
第14回		ヨーロッパ世界の形成				
	前期末試験					
第15回		ヨーロッパ世界の発展				
第16回		インダス文明とアーリア人の社会				
第17回		古代インドと東南アジア				
第18回		イスラーム教の成立				
第19回		イスラーム帝国の発展				
第20回		中国の古代文明				
第21回		春秋・戦国時代				
	後期中間試験					
第22回		秦の始皇帝と楚漢戦争				
第23回		前漢の統一と発展				
第24回		後漢の盛衰と三国の鼎立				
第25回		内陸アジアの遊牧民とオアシス民				
第26回		魏晋南北朝と東アジアの国際情勢				
第27回		隋唐帝国の成立				
第28回		五代十国から宋へ—科挙と日宋貿易—				
第29回		モンゴル帝国—蒙古襲来と鎌倉幕府—				
	学年末試験					
第30回		テストの返却・授業アンケートの実施等				
評価方法と基準	定期試験の平均成績を90%、授業への積極姿勢(レポートの自主的提出も評価対象となる)を10%として評価する。60点以上を合格とする。					
教科書等	詳説世界史B、木村靖二・佐藤次高・岸本美緒 共著、山川出版社 最新世界史図説タペストリー(帝国書院)、必要に応じて資料プリントを配布する。					
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。					